

2018年9月20日

「パリモーターショー2018」に出展

株式会社ブリヂストンは、2018年10月2日～14日^{*1}にフランスのパリで開催される「パリモーターショー2018」に出展します。

今回のモーターショーでは、「一人ひとりを支える」をテーマに、持続可能なモビリティ社会の実現に貢献するブリヂストングループの革新的な商品や技術とソリューションビジネスおよびオリンピック・パラリンピックを通じて夢を追いかけるすべての人の挑戦を支える当社グループの取り組みをご紹介します。



【展示ブースイメージ】

<主な展示>

・欧州で販売するタイヤ「TURANZA T005」

欧州のドライバーが求める高い操縦安定性とウェット路面での制動性能の両立を実現したタイヤ「TURANZA T005」と、当該タイヤを装着した車両「Maserati Levante(マセラッティ ルヴァンテ)」を展示します。

・ブリヂストンブランド初の欧州向けオールシーズンタイヤ「WEATHER CONTROL A005」

「WEATHER CONTROL A005」は2018年5月発売の欧州向けオールシーズンタイヤです。ドライ路面からウェット路面、冬の雪道まで、欧州で季節を問わずご使用いただけるタイヤです。

・パンク後の走行を可能にするランフラットテクノロジー採用タイヤ

タイヤの空気圧がゼロになっても、所定のスピードで一定距離を走行できるランフラットテクノロジー採用タイヤ^{※2}「DRIVEGUARD」を展示します。高い安全性と乗り心地を両立し、より安全で環境に優しい車社会の実現に貢献する技術をご紹介します。

・欧州向けに販売しているファイアストンブランドのタイヤ

欧州向けに販売しているファイアストンブランドのタイヤと創業者の生誕 150 周年を迎えたファイアストンブランドの歴史をご紹介します。

・空気充填不要なタイヤを装着した自転車

空気充填を不要にする当社のタイヤ技術「エアフリーコンセプト^{※3}」を採用し、パンクの心配のないタイヤを装着した自転車をブース内で試乗・体感いただけます。ブリヂストンでは、省メンテナンス性、リサイクル性にも優れる同技術を用いたタイヤの、様々なカテゴリーの車両への応用に向けた検討を進めています。

・低燃費タイヤ「ECOPIA with ologic^{※4}」を装着したソーラーカー

昨年、当社の低燃費タイヤ技術「ologic」を採用したソーラーカー用タイヤ「ECOPIA with ologic」を装着して、世界最高峰のソーラーカーレース、ブリヂストンワールドソーラーチャレンジで活躍したボーフム大学(ドイツ)のソーラーカーを展示します。

・オリンピックを通じた取り組み

フランスにおいて各々の競技で挑戦を続けるアスリートと彼らを支え応援するすべての人で構成される「チームブリヂストンフランス」の活動を紹介します。

・パラアスリートを支援する取り組み

タイヤ開発の技術を活かしたパラアスリート支援の一例として、東京 2020 パラリンピックを目指すパラトライアスロンの秦由加子選手がランパートで装着する義足用ゴムソール開発の取り組みをご紹介します。

また、プレスデーの 10 月 2 日 14 時 30 分からブリヂストンブースにて、当社グループが欧州で販売するタイヤ製品や新しいモビリティソリューションビジネスおよび当社が開発した世界初^{※5}のゴムと樹脂のハイブリッド素材「High Strength Rubber」をご紹介します。プレスカンファレンスを行います。

※1 プレスデー: 10 月 2 日~3 日、一般公開日: 10 月 4 日~14 日

※2 空気圧が低下した状態でも所定のスピードで一定距離の走行が可能なタイヤ。ISO 規格に基づく試験、又は特定の実車試験の条件で空気圧 0 kPa 時に 80 km/h で 80 km の走行が可能。

※3 空気を使わずに特殊形状の樹脂スポークを用いて車両の荷重を支えるタイヤ技術。リサイクル可能な樹脂を用いることでデザイン自由度の向上、資源の効率的な活用にもつながる。

※4 狭幅化によって空気抵抗を低減し、大径化と高内圧化により転がり抵抗を大幅に低減する低燃費タイヤ技術。

※5 当社調べ

以上

本件に関するお問い合わせ先

<報道関係> 広報第 2 課 TEL:03-6836-3333

<お客様> お客様相談室 TEL:0120-39-2936



株式会社ブリヂストンは、国際オリンピック委員会 (IOC) のワールドワイドパートナー、日本パラリンピック委員会 (JPC) のゴールドパートナーです。